

# 被災地における健康づくり のひろばの取り組み

金沢大学医薬保健  
研究域保健学系  
表志津子



# 保健学系の活動

## 能登半島地震発災後

- 医師、保健師、看護師および理学療法士らで構成する多職種チームを立ち上げ、被災者支援活動を継続
- 2025年から大学院生、学類生と共に活動を継続

二次避難所

個別訪問 健康相談等

2024年1月

応急仮設住宅

個別訪問 健康相談等

2024年4月

応急仮設住宅

「健康づくりのひろば」

2024年8月～

現在

# 「健康づくりのひろば」

<目的>居場所づくり、こころのケア

<活動内容> 輪島市の被災者健康管理支援活動として、生活・健康相談、健康管理支援

※フットケア・筋力測定・カフェ

<周知> 輪島市LINEに掲載  
当日個別訪問し声掛け

※原則 第4土曜日に活動

主催：金沢大学 医療保健研究域保健学系  
開催のご案内  
**健康づくりのひろば**  
市民の皆様 どなたでもどうぞ  
2025年11月22日(土)  
午前 10:00 ~ 12:00  
午後 1:30 ~ 3:30  
会場 マリントウン競技場内仮設団地集会所  
(キリコ会館向かい入る)

<b>健康相談・足湯</b> からだ・こころ・生活のことなど、なんでもお気軽に相談ください	<b>交流カフェ</b> おいしいお茶でほっと一息、学生達がお待ちしています
<b>健康測定</b> 筋肉の健康を調べ、健康のために気をつけることを考えましょう	<b>高校生と楽しむ</b> ストレッチ 小物づくり

今後の予定 12月20日(土)・1月24日(土)・2月21日(土)  
金沢大学保健学部の医師・保健師・理学療法士・学生がひろばを開催します  
お問合せ  
金沢大学医療保健研究域保健学系 田中浩二  
076-265-2500 (代表) kkanaka@staff.kanazawa-u.ac.jp



場所：輪島市マリントウン仮設住宅集会所



冬季期間(12~2月)は借上バス、他は本学バスを利用



足湯  
健康相談



カフェ  
ここで話をするのが楽しみ  
栄養相談



## 2024年8月～2025年10月 利用者

のべ利用者：418名

(男性23.4%、女性76.6%)

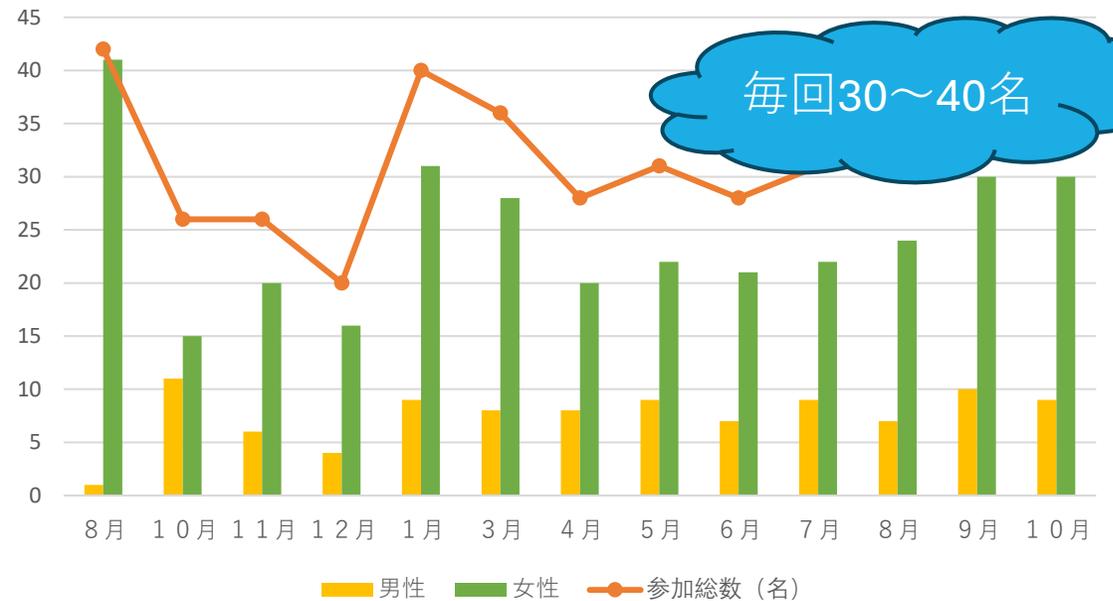
平均年齢：72.5歳 (18 - 90歳)

実利用者：156名 (複数回 63名)

マリンタウン以外の方：のべ89名

安心感・活動の広がり

『健康づくりのひろば』利用者の推移



### 共催：

- 2024年度～ 味の素AGF ドリンクバー提供
- 2025年度 石川県立輪島高校と3回共催 (写真)  
石川県栄養士会 栄養相談



### 今後：活動の継続

- 地元の高校、専門職、支援者との活動を広げる
- 被災者・支援者の経験を記録する看護学的震災アーカイブの作成

輪島高校：利用者のニーズをまとめ → ストレッチ、体操、マグネット作り等